

院内実施している検査項目のご案内

(当日に検査結果がでます)

血液学的検査

	項目名	検査の意味
WBC	白血球数	感染や炎症で増加することがあります。
RBC	赤血球数	出血や貧血で低下します。
Hb	ヘモグロビン・血色素量	赤血球のなかにある色素です。貧血になると低下します。
Ht	ヘマトクリット	血液のうち、赤血球や白血球などが占める割合です。貧血や出血で低下します。
MCV	平均赤血球容積	これらの値を利用して貧血の種類分けができます。
MCH	平均赤血球ヘモグロビン量	
MCHC	平均赤血球ヘモグロビン濃度	
PLT・Plt	血小板数	出血を止める働きをします。少ないと血が止まりにくくなる場合があります。
末梢血液像(自動分析)		
Baso	好塩基球	白血球の1種です。免疫・アレルギー反応に関係します。
Eosin	好酸球	白血球の1種です。アレルギー疾患に関係します。
Neutr	好中球	白血球の1種です。細菌などを排除します。
Lympho	リンパ球	白血球の1種です。免疫にかかわります。
Mono	単球	白血球の1種です。異物をつ取りこみ排除します。

次頁につづきます

血液生化学・免疫学的検査(1/2)

項目名		検査の意味
Glu・BS	グルコース・血糖	血糖値は、高いと糖尿病の可能性があります。低いと昏睡などを起こすことがあります。
HbA1c((NGSP)	ヘモグロビンA1c	過去2～3か月間の血糖値の変動を示します。糖尿病のコントロールに利用されます。
TP	総蛋白	血液中のタンパク質(アルブミンとグロブリンに大別されます)をあわせた量です。
ALB	アルブミン	血液中のタンパク質の一種です。栄養状態の指標になります。
A/G	エージー比	総蛋白のうち、アルブミンとグロブリンの比率を表したものです。
UA	尿酸	痛風の原因になる物質です。
BUN	尿素窒素	肝臓で作られる老廃物です。腎機能や脱水状態の目安になります。
CRE・Cre	クレアチニン	筋肉でできる老廃物です。腎機能や脱水状態の目安になります。
e-GFR	推算糸球体濾過量	腎機能の目安になります。
T-Bil	総ビリルビン	血液中に含まれる色素です。肝臓や胆道に障害があると高い値になります。
AST (GOT)		肝臓や心臓の障害で値が上昇します。
ALT (GPT)		肝臓の障害で値が上昇します。
LDH	乳酸脱水素酵素	肝障害・心筋梗塞・溶血性貧血などで値が上昇します。
ALP	アルカリホスファターゼ	おもに肝臓・胆道の障害で上昇します。
γ -GTP (γ -GT)		肝疾患や胆道疾患で値が上昇します
chE	コリンエステラーゼ	脂肪肝・糖尿病や高栄養状態で値が高くなり、肝障害や低栄養状態では値が低くなります
AMY	アミラーゼ	膵臓の疾患や唾液腺疾患で値が上昇します
CK	クレアチンキナーゼ	心筋梗塞や、各部の筋肉疾患で高い値になります
T-CHO・T-Cho	総コレステロール	高コレステロール血症で高くなるのはもちろんですが、肝障害で低下することもあります。
HDL-CHO	HDLコレステロール	いわゆる”善玉”コレステロールです。動脈硬化を抑制します
LDL-CHO	LDLコレステロール	いわゆる”悪玉”コレステロールです。高いと動脈硬化がすすみやすくなります。

次頁につづきます

血液生化学・免疫学的検査(2/2)

項目名		検査の意味
non-HDL-Cho	非HDLコレステロール	総コレステロールから、HDLコレステロールを除いた値です。高いと脂質代謝異常や動脈硬化、低い場合は肝障害や低栄養状態の可能性があります。
TG	中性脂肪	食後や高脂血症で高い値になります。
Na	ナトリウム	脱水、腎機能障害・腎不全、心不全などで値が変化します。
K	カリウム	脱水、腎機能障害・腎不全、心不全などで値が変化します。カリウムは、あまりに高いとなると生命に危険を及ぼすことがあります。
Cl	クロール	脱水、腎機能障害・腎不全、心不全などで値が変化します。
Ca	カルシウム	透析患者さんは低値になります。低い状態がつづく副甲状腺機能亢進症となることがあります。
P (IP)	無機リン	透析患者さんでは高い値になります。高い状態がつづく副甲状腺機能亢進症となることがあります。
NH ₃	アンモニア	肝障害で高値となります。
フェリチン		体に貯蔵されている鉄分です。低いと貧血になることがあります。
CRP	C反応性蛋白	炎症があると高い値になります。

凝固・線溶検査

項目名		検査の意味
PT (PT-INR)	プロトロンビン時間	出血時に血を止める能力や肝機能を表します。重症肝障害・血液凝固因子の異常で高くなり、出血しやすくなります。ワーファリンなどの経口抗凝固薬(血をサラサラにするおクスリ)の効果を見るのにもつかいます。
D-ダイマー		体内にできた血栓が分解されたときにできる物質です。血栓が存在すると高い値となります。

感染症検査

項目名	検査の意味
インフルエンザA・B	鼻咽頭粘液中のインフルエンザ抗原の有無を調べます。(簡易検査キットによる定性検査です)
マイコプラズマ	鼻咽頭粘液中のマイコプラズマ抗原の有無を調べます。(簡易検査キットによる定性検査です)
肺炎球菌	尿中の肺炎球菌抗原の有無を調べます。(簡易検査キットによる定性検査です)
レジオネラ	尿中のレジオネラ抗原の有無を調べます。(簡易検査キットによる定性検査です)
ノロウイルス	糞便中のノロウイルス抗原の有無を調べます。(簡易検査キットによる定性検査です)

尿検査

項目名	検査の意味
蛋白	腎機能障害により陽性となることがあります。
糖	糖尿病の場合、陽性となることがあります。
潜血	尿路からの出血、腫瘍、感染などで陽性となることがあります。
ビリルビン	肝障害で陽性となることがあります。
ウロビリノーゲン	肝障害や閉そく性黄疸、便秘で異常となることがあります。
ケトン体	糖尿病・脱水・飢餓状態で陽性となることがあります。
pH	尿が酸性に傾いているか、アルカリ性に傾いているかをしらべます。 糖尿病・感染・腎障害などの疾患や、生活習慣、運動などで値が変化します。
尿沈渣	顕微鏡で尿に含まれる細胞などを調べます。尿路感染では細菌が見つかることもあります。

次頁につづきます

糞便検査

項目名	検査の意味
便潜血 (便中ヒトヘモグロビン・ 便中トランスフェリン)	消化管に出血がないかを調べます。

血液型・輸血検査

項目名	検査の意味
血液型検査	ABO式とRh式の血液型を調べます。
交差適合試験	輸血する血液による副反応が起きる可能性がないかを調べています。
不規則性抗体スクリーニング	主に輸血の際に副反応などの問題の原因となる抗体がないかを調べています。